

令和5年度  
(2023年度)

主要な施策の成果報告書

秦野市伊勢原市環境衛生組合



令和5年度主要な施策の成果報告書について

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和5年度秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算における主要な施策の成果報告書を提出します。

令和6年10月3日

秦野市伊勢原市環境衛生組合  
組合長 高橋昌和



# 目 次

## I 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計

1	秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要	1
2	款別歳入決算状況	2
3	款別歳出決算状況	4
4	主な組合事業の概要と成果	6
(1)	議会費	10
(2)	総務費	11
(3)	衛生費	13
(4)	公債費	25
II	附表	28



## 1 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要

令和5年度決算額は、歳入総額30億7,940万1,556円に対して、歳出総額29億4,032万7,893円、差引き1億3,907万3,663円で、この額を翌年度に繰り越すことになるが、繰越金のうちには「伊勢原清掃工場経費粗大ごみ処理施設整備事業費」の継続事業の通次繰越額424万3,000円及び「車両維持管理費」の繰越明許費396万円の繰越財源が含まれているため、それを差し引いた純繰越金は1億3,087万663円となる。

決算額を前年度と比較すると、歳入総額では、前年度(31億599万8,429円)に対し、2,659万6,873円の減額(前年度比0.9パーセント減)、歳出総額では、前年度(30億1,243万3,886円)に対し、7,210万5,993円の減額(前年度比2.4パーセント減)となっている。

歳入の主なものは、分担金及び負担金17億9,753万6,000円、使用料及び手数料3億4,758万1,440円、諸収入4億8,000万7,770円、繰入金3億2,700万円、繰越金9,356万4,543円などがある。

歳入総額の約58パーセントを占める分担金及び負担金は、構成団体である秦野市及び伊勢原市からの分担金で、秦野市分担金10億9,430万5,000円、伊勢原市分担金7億323万1,000円となっている。

一方、歳出においては、衛生費17億180万4,710円、公債費6億9,184万4,635円、総務費5億4,379万7,589円が主なものである。

歳出総額の約58パーセントを占める衛生費は、保健衛生費及び清掃費で構成されており、保健衛生費は、斎場費1億3,157万5,994円で、清掃費は、クリーンセンター費8億1,421万3,038円、工場費6億116万7,284円、清掃総務費1億5,484万8,394円となっている。

歳出の予算現額に対する執行率は、96.1パーセント(翌年度繰越額を除いた場合は、96.4パーセント)とおおむね所期の目標を達成した。

## 2 款別歳入決算状況

款	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C
1 分担金及び負担金	1,837,971,000	1,797,536,000	1,797,536,000
2 使用料及び手数料	352,175,000	347,581,440	347,581,440
3 県支出金	33,519,000	33,707,000	33,707,000
4 財産収入	15,000	4,803	4,803
5 繰入金	327,000,000	327,000,000	327,000,000
6 繰越金	53,128,800	93,564,543	93,564,543
7 諸収入	455,384,000	480,007,770	480,007,770
合計	3,059,192,800	3,079,401,556	D 3,079,401,556



(単位：円)

不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		収入済額構成比 C/D
		対予算現額C/A	対調定額C/B	
0	0	97.8 %	100.0 %	58.4 %
0	0	98.7	100.0	11.3
0	0	100.6	100.0	1.1
0	0	32.0	100.0	0.0
0	0	100.0	100.0	10.6
0	0	176.1	100.0	3.0
0	0	105.4	100.0	15.6
0	0	100.7	100.0	100.0

### 3 款別歳出決算状況

款	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B
1 議 会 費	3,351,000	2,880,959
2 総 務 費	546,726,000	543,797,589
3 衛 生 費	1,814,269,800	1,701,804,710
4 公 債 費	691,846,000	691,844,635
5 予 備 費	3,000,000	0
合 計	3,059,192,800	2,940,327,893

(単位：円)

翌年度繰越額	不 用 額	支 出 割 合 B/A	支出済額構成比 B/C
0	470,041	86.0 %	0.1 %
0	2,928,411	99.5	18.5
8,203,000	104,262,090	93.8	57.9
0	1,365	100.0	23.5
0	3,000,000	0.0	0.0
8,203,000	110,661,907	96.1	100.0

## 4 主な組合事業の概要と成果

### (1) 施設の適正管理等

#### ア はだのクリーンセンター

はだのクリーンセンターでは、焼却炉の運転や機器設備の維持補修等、施設運営に関わる業務全般を民間事業者へ長期包括運營業務委託しています。令和5年度においても、毎月の業務モニタリングを通して受注者による運営実態の把握に努めるとともに、日々の連絡調整を密にするなど、受注者と本組合が連携しつつ、効率的な施設運営に取り組みました。

また、本組合では、老朽化が進んだ伊勢原清掃工場90トン焼却施設の稼働停止及びはだのクリーンセンター1施設による全ての可燃ごみの焼却処理への移行（以下「1施設化」という。）のため、秦野・伊勢原両市と共に焼却対象量の削減に努めてきました。

その結果、はだのクリーンセンターの年間処理上限量を下回る水準まで焼却対象量の削減が進んだことから、令和6年3月に90トン焼却施設を稼働停止し、1施設化を実現しました。

令和5年度は、こうした1施設化後の焼却処理体制を見据え、はだのクリーンセンターの焼却炉が想定外の故障等により稼働できなくなった場合に備え、緊急時の可燃ごみ搬出先候補を選定し、民間事業者や処理施設の所在自治体と必要な協議・調整を行いました。

環境保全対策については、煙突からの排ガス等、施設の稼働が周辺環境へ与える影響を調査するため、毎年度、夏季と冬季の年2回、近隣地域の大气、水質及び土壌に含まれるダイオキシン類等を測定しています。令和5年度においても、法令等の規制基準値よりさらに厳しく設定した自主規制値を満たす良好な結果が得られました。

こうした環境測定結果や1施設化を含む施設の管理運営に関わる重要事項は、地元自治会の代表者を交えて構成する「はだのクリーンセンター環境運営委員会」で報告しています。加えて、年2回、「はだのクリーンセンターニュース」を発行し、地元自治会への回覧や両市内の公共施設での配布を行うとともに、本組合ホームページにおいて公表するなど、施設に係る情報を広く発信することで、地域に開かれた施設運営の推進に努めました。

施設見学については、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行

したことを踏まえ、秦野・伊勢原両市内の小学生を対象に積極的な参加を呼び掛けたほか、令和6年1月に「楽しみながら学ぶ」をコンセプトに掲げた体験型イベント「クリセンわくわく探検ツアー」を開催し、幅広い年齢層の方々に来場いただきました。

はだのクリーンセンター1施設で安定的な可燃ごみの焼却処理を継続するためには、引き続き、ごみの減量や資源化を推進していく必要があります。施設見学のほか多様な機会を捉え、こうしたごみ処理における課題や環境問題等について積極的な周知・啓発を行ってまいります。

#### イ 伊勢原清掃工場

90トン焼却施設については、令和5年度末の稼働停止に向け、可燃ごみの受け入れを6年2月末までとし、焼却処理を同年3月に終了、その後、焼却炉内やごみピット、灰ピット等の清掃を実施しました。

また、稼働停止に伴う設備更新として、県営水道の受水槽を適正な規模に縮小したほか、生活排水を河川放流するために必要な合併処理浄化槽を粗大ごみ処理施設及び管理事務所棟にそれぞれ設置しました。

施設が稼働停止した後も、適切に安全管理を行ってまいります。

粗大ごみ処理施設については、50年以上もの長期稼働に伴い建屋や機器設備など施設全体の老朽化が著しいため、予防保全として破碎設備のローター軸受分解整備や、内壁・ローターの溶接等の修繕整備を実施し、施設の性能維持を図りました。また、日常点検や保全整備を通じ、不具合箇所への速やかな対応に取り組みました。

そのほか、近年リチウムイオン電池の急速な普及に伴い、全国的にごみ処理施設での火災が発生しているため、防火体制の強化を目的に既設の火災警報器が熱感知等により発報した際、連動して散水する消火設備の設置を2か年継続事業として着手しました。

令和5年度は、受水槽に圧送ポンプを設置するとともに、散水箇所までの配管を敷設しました。

また、同施設の建屋の一部は建設当時のままであるため、屋内の破碎設備周辺では騒音レベルが高く、作業員に耳栓等の保護具着用の徹底を指導しています。

これら諸課題を解決するためには、施設の再整備事業を進めていく必要があります。今後も当該事業の早期着手に向け、両市と連携していく

とともに、既存施設の適切な施設運営による安定したごみ処理業務を継続してまいります。

#### ウ 秦野斎場

秦野斎場では、指定管理者制度を導入しており、令和3年4月から令和8年3月までの5年間で指定期間となります。令和5年度も火葬炉設備メーカー及び葬祭事業者によって構成される指定管理者と本組合が連携し、安定的な火葬業務の遂行に努めました。

令和5年度の火葬件数は、過去最高を記録し、火葬炉の稼働率も年間平均で70パーセントを超えました。今後も高齢化社会の進行に伴う死亡者数の増加により、火葬需要が高まり続けると予想されることから、利用者の集中による火葬待ちの発生を未然に防ぐため、8炉目の火葬炉を増設する必要があります。

こうした増炉の適切な実施時期について、両市と共に検討を重ねた結果、令和7年度に増炉工事を実施し、8年度から8炉体制で運営する方針を決定しました。

また、火葬に伴い発生する有価金属を含んだ残骨灰については、遺族感情に十分配慮した取扱いとすることを条件に、一般競争入札で選定した資源化事業者へ売渡しました。この火葬残骨灰売渡料は、全額を施設整備基金へ積立てし、増炉工事のほか秦野斎場の施設整備に係る修繕料等に充てることとしています。この方針に従い、令和5年度は、同基金の一部を取り崩し、火葬炉・建物修繕の財源に活用しました。

#### エ 栗原一般廃棄物最終処分場

栗原一般廃棄物最終処分場については、平成5年5月から令和6年3月までの約31年間にわたる、可燃ごみの焼却処理に伴い発生した焼却灰の埋立処分を終了しました。

また、浸出水処理施設の維持管理については、予防保全として計画的に各水槽の攪拌機の交換や、遠心脱水機の分解整備等を実施したほか、処理後の浸出水の水質分析を専門事業者により毎月行い、公共下水道への放流基準に適合していることを確認するなど適切な水質管理を行いました。

引き続き、委託事業者と共に施設の安全かつ適正な維持管理に取り組み、

周辺環境の保全に努めてまいります。

## (2) ごみ処理及び斎場使用の状況

### ア ごみ処理状況

秦野市及び伊勢原市から本組合のごみ処理施設へ搬入されたごみの総量については、可燃ごみは54,045.47トン、不燃・粗大ごみは2,810.95トンで、合計56,856.42トンとなりました。

前年度と比較すると、可燃ごみは1,864.26トン減少（前年度比3.3パーセント減）、不燃・粗大ごみは98.39トン減少（前年度比3.4パーセント減）となりました。

可燃ごみの焼却処理に伴い発生した焼却灰は、5,610.10トンとなり、栗原一般廃棄物最終処分場で埋立処分したほか、圏外の民間施設において資源化又は埋立処分を行いました。資源化については、セメントの原料として活用されているほか、人工砂や熔融スラグを生成し、道路の路盤材、河川の護岸材などに利用されています。

また、はだのクリーンセンターにおいては、ごみ焼却の際に発生する熱を回収し、25,419,490キロワットアワーの発電を行いました。

不燃・粗大ごみの処理状況については、鉄類、非鉄類等の有価物、廃乾電池や廃蛍光管など934.05トンを鉄製品やガラス製品に資源化し、不燃物残渣1,059.87トンのうち296トンを圏外民間施設で燃料ガスなどに資源化、残り763.87トンを圏外民間処分場で埋立処分しました。

なお、処理困難物のベッド等スプリング類は、2,340.90立方メートル（159.45トン）を解体処理しました。

### イ 斎場使用状況

斎場使用状況は、火葬3,525件、遺体安置室109件でした。前年度と比較すると、火葬は7件の増となり、遺体安置室は16件の減となりました。火葬の内訳としては、秦野市1,944件、伊勢原市1,100件、市外481件で、市外の割合は約13.6パーセントでした。

科目（款） 1. 議会費 2,880,959 円  
 （項） 1. 議会費 2,880,959 円  
 （目） 1. 議会費 2,880,959 円

事業費（円）	事業の概要																														
1. 議員報酬 1,954,723 円	(1) 報酬 1,954,723 円 報酬額（条例で定める額） 議員定数内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年額</th> <th>構成団体名</th> <th>選出議員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議長</td> <td>249,600 円</td> <td>秦野市</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>副議長</td> <td>240,000 円</td> <td>伊勢原市</td> <td>4 名</td> </tr> <tr> <td>議員</td> <td>192,000 円</td> <td>合計</td> <td>10 名</td> </tr> </tbody> </table> ※ 令和 5 年度の議員報酬実績は、年度中の議員改選により日割り計算した額を含むため、端数が生じています。	区分	年額	構成団体名	選出議員数	議長	249,600 円	秦野市	6 名	副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名	議員	192,000 円	合計	10 名														
区分	年額	構成団体名	選出議員数																												
議長	249,600 円	秦野市	6 名																												
副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名																												
議員	192,000 円	合計	10 名																												
2. 議会運営費 368,130 円	(1) 議会会議録作成経費 364,868 円 定例会に係る会議録の作成を委託  組合議会開催状況 （令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>日数</th> <th>提案件数</th> <th>陳情</th> <th>一般質問</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">定例会</td> <td>4 回</td> <td>4 日</td> <td>14 件</td> <td>—</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">開 会 日</td> </tr> <tr> <td colspan="5">令和 5 年 7 月 3 日、10 月 18 日、12 月 20 日、 令和 6 年 3 月 27 日</td> </tr> </tbody> </table> ※ 提案件数には報告を含みます。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>日数</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議員連絡会</td> <td>4 回</td> <td>4 日</td> <td>定例会と同日に開催</td> </tr> </tbody> </table>	区分	回数	日数	提案件数	陳情	一般質問	定例会	4 回	4 日	14 件	—	9 件	開 会 日					令和 5 年 7 月 3 日、10 月 18 日、12 月 20 日、 令和 6 年 3 月 27 日					区分	回数	日数	開催日	議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催
区分	回数	日数	提案件数	陳情	一般質問																										
定例会	4 回	4 日	14 件	—	9 件																										
	開 会 日																														
	令和 5 年 7 月 3 日、10 月 18 日、12 月 20 日、 令和 6 年 3 月 27 日																														
区分	回数	日数	開催日																												
議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催																												
3. 議長交際費 31,200 円	(2) 行政視察時賄 3,262 円  (1) 交際経費 31,200 円 慶弔費等																														
4. 議会調査研究費 526,906 円	本組合の重要課題である不燃・粗大ごみ処理施設再整備等をはじめとした今後の計画の参考にするため先進施設等を視察した。 526,906 円 (1) 日程 令和 6 年 1 月 30 日から 31 日まで (2) 参加者 ア 議員 10 名 イ 事務局等 8 名 (3) 視察先 ア 愛知県武豊町 知多南部広域環境センター （知多南部広域環境組合） イ 愛知県名古屋市 焼却灰資源化施設 （中部リサイクル株式会社）																														



科目（款） 2. 総務費 543,797,589 円  
 （項） 1. 総務管理費 543,561,225 円  
 （目） 1. 一般管理費 543,561,225 円

事業費（円）	事業の概要	
1. 特別職職員給与費 （2人） 524,164 円	(1) 給料	522,000 円
	特別職職員の給料	
	区分	年額
	組合長	268,800 円
	副組合長	253,200 円
	(2) 共済費	2,164 円
2. 事務局長及び総務課職員給与費（7人） 64,142,814 円	(1) 給料（事務局長及び総務課職員分）	31,110,548 円
	(2) 職員手当等	22,601,586 円
	(3) 共済費	10,430,680 円
3. 職員福利厚生費 396,374 円	(1) 健康診断等委託料	396,374 円
	特定業務従事者健康診断、職員健康診断、ストレスチェック診断等を実施するための委託料	
4. 施設整備基金積立金 17,710,820 円	(1) 新規積立金	17,710,157 円
	秦野斎場の将来的な修繕整備費等に充てる財源として火葬残骨灰売渡料を積立て	
	(2) 利子収入積立金	663 円
	基金運用利子の積立て	
5. 減債基金積立金 400,478,422 円	(1) 新規積立金	400,474,486 円
	組合債償還に充てる財源としてクリーンセンター売電収入を積立て	
	(2) 利子収入積立金	3,936 円
	基金運用利子の積立て	
6. 職員退職給与準備基金積立金 16,453,204 円	(1) 新規積立金	16,453,000 円
	職員退職手当に充てる財源として計画的に積立て	
	(2) 利子収入積立金	204 円
	基金運用利子の積立て	
7. 施設維持管理費 80,237 円	(1) 庁舎（旧事務所棟）の建物総合損害共済保険料	80,237 円
8. 一般管理事務費 43,775,190 円	(1) 伊勢原市事務経費負担金	26,409,603 円
	伊勢原市からの派遣職員（3名）の件費相当額	

	(2) 秦野市事務委託料 契約、会計、職員の給与や研修、文書法令審査などの事務委託経費及び組合議会運営に係る経費	5,765,710 円
	(3) 秦野市職員退職給与準備基金負担金	4,466,616 円
	(4) 秦野市電算処理業務負担金	1,772,000 円
	(5) 情報公開・個人情報保護審査会委員報酬	32,200 円
	ア 審査会開催日 令和6年2月28日	
	イ 委員 4名	
	ウ 内容 情報公開・個人情報開示に係る運用状況及び個人情報登録事務の登録状況の報告	
	(6) その他 住民訴訟事件解決時報酬委託、組合例規集追録印刷加除、公会計システム保守業務委託、出張旅費、事務機器賃借料、事務用品購入費等	5,329,061 円

科目(項) 2. 監査委員費 236,364 円  
(目) 1. 監査委員費 236,364 円

事業費(円)	事業の概要									
1. 委員報酬 226,200 円	(1) 報酬 226,200 円 監査委員(2名)の報酬 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">日 額</th> <th style="text-align: center;">日 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>識見を有する監査委員</td> <td style="text-align: right;">13,000 円</td> <td style="text-align: center;">9 日</td> </tr> <tr> <td>議員選任監査委員</td> <td style="text-align: right;">7,800 円</td> <td style="text-align: center;">14 日</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	日 額	日 数	識見を有する監査委員	13,000 円	9 日	議員選任監査委員	7,800 円	14 日
区 分	日 額	日 数								
識見を有する監査委員	13,000 円	9 日								
議員選任監査委員	7,800 円	14 日								
2. 監査事務費 10,164 円	(1) 監査実施場所までの監査委員の費用弁償 10,164 円 (2) 監査等の実施状況 ア 例月出納検査 12回(毎月1回実施) 組合会計の収支状況、歳入歳出予算の執行状況等について、検査を実施 イ 決算審査 1回 (令和5年7月28日から8月30日までの間の3日間) 令和4年度組合会計決算について、審査を実施 ウ 定期監査 1回 令和5年度組合定期監査を実施(令和6年2月26日)									

科目(款) 3. 衛生費 1,701,804,710 円  
 (項) 1. 保健衛生費 131,575,994 円  
 (目) 1. 斎場費 131,575,994 円

事業費(円)	事業の概要																											
1. 斎場業務運営費 120,110,163 円	(1) 秦野斎場指定管理料 96,873,763 円 火葬炉運転業務・炉前業務等、秦野斎場の管理運営全般を指定管理者が実施(指定期間:令和3年4月1日から令和8年3月31日まで、5年間)  (2) 燃料購入費(火葬炉用) 白灯油 192,0000 23,236,400 円  (3) 各種測定結果(測定経費は、秦野斎場指定管理料に含まれる) ア ばい煙測定結果(自主測定) 1回 測定日:令和5年11月16日 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(単位)</th> <th>測定結果</th> <th>参考値(※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ばいじん (g/m<sup>3</sup>N)</td> <td>0.008 未満</td> <td>0.15 以下</td> </tr> <tr> <td>硫黄酸化物 (ppm)</td> <td>8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物 (ppm)</td> <td>100</td> <td>250 以下</td> </tr> <tr> <td>塩化水素 (mg/m<sup>3</sup>N)</td> <td>8 未満</td> <td>430 以下</td> </tr> <tr> <td>一酸化炭素 (ppm)</td> <td>12</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダスト類 (ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)</td> <td>0</td> <td>1 以下</td> </tr> </tbody> </table> ※ 未満は定量下限値未満を表します。 ※ 斎場の排ガスについては、法令等基準値による規制がないため、参考値として大気汚染防止法による廃棄物焼却炉の基準値を掲載しています。  イ 騒音測定結果 1回 (ア) 測定日 令和5年11月16日 (イ) 測定時間 午前8時30分から午前9時まで (火葬炉を稼働し測定) (ウ) 規制値 午前8時30分から午後6時までの規制値 工業地域 70dB・・・S 第1種低層住居専用地域 50dB・・・S' 秦野斎場での規制値 60dB=(S+S')÷2 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(単位)</th> <th>測定結果(平均値)</th> <th>騒音基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>騒音 (dB)</td> <td>42</td> <td>60 以下</td> </tr> </tbody> </table> 騒音基準は、騒音規制法による  (1) 燃料購入費(非常発電機用) 軽油 200 3,037 円  (2) 修繕料 11,211,200 円 ア 火葬炉設備修繕 7,700,000 円 イ 増築棟階段等修繕 1,265,000 円 ウ その他 2,246,200 円	区分(単位)	測定結果	参考値(※)	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.008 未満	0.15 以下	硫黄酸化物 (ppm)	8	—	窒素酸化物 (ppm)	100	250 以下	塩化水素 (mg/m <sup>3</sup> N)	8 未満	430 以下	一酸化炭素 (ppm)	12	—	ダスト類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0	1 以下	区分(単位)	測定結果(平均値)	騒音基準	騒音 (dB)	42	60 以下
区分(単位)	測定結果	参考値(※)																										
ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.008 未満	0.15 以下																										
硫黄酸化物 (ppm)	8	—																										
窒素酸化物 (ppm)	100	250 以下																										
塩化水素 (mg/m <sup>3</sup> N)	8 未満	430 以下																										
一酸化炭素 (ppm)	12	—																										
ダスト類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0	1 以下																										
区分(単位)	測定結果(平均値)	騒音基準																										
騒音 (dB)	42	60 以下																										
2. 施設維持管理費 11,288,807 円																												

	誘導灯バッテリー、ランプ交換及びろ過ポンプ交換修繕等	
	(3) 消耗品費	74,570 円
3. 斎場事務費	(1) 建物総合損害共済保険料	79,723 円
177,024 円	(2) 日本環境斎苑協会年会費	20,000 円
	(3) その他	77,301 円
	秦野斎場使用許可書用紙・白封筒購入費等	

科目(項) 2. 清掃費 1,570,228,716 円

(目) 1. 清掃総務費 154,848,394 円

事業費(円)	事業の概要			
1. 施設課職員給与費 (7人) 55,529,524 円	(1) 給料(施設課職員分)	27,130,045 円		
	(2) 職員手当等	19,403,675 円		
	(3) 共済費	8,995,804 円		
2. 工場職員給与費 (12人) 97,048,389 円	(1) 給料(工場職員分)	46,382,100 円		
	(2) 職員手当等	34,603,641 円		
	(3) 共済費	16,062,648 円		
3. 車両維持管理費 1,465,474 円	(1) 車両管理経費	1,465,474 円		
	車検整備費、保険料、燃料購入費(ガソリン、軽油)等			
	(2) 保有車両の状況	(単位:台)		
		組合事務所	伊勢原清掃工場	合計
	区分			
	軽自動車	1	2	3
	小型乗用自動車	2	1	3
	ロングホイールローダー	—	1	1
	フォークリフト	—	1	1
4. 清掃事務管理費 805,007 円	(1) 報酬及び費用弁償	805,007 円		
	はだのクリーンセンター施設見学ガイド 1名及び工場事務補助職員 1名を会計年度任用職員として任用			

科目（目） 2. 工場費 601,167,284 円

事業費（円）	事業の概要
1. 90 t 炉施設補修費 74,012,268 円	(1) 90t/日焼却施設修繕経費 ア 燃焼設備等修繕 67,760,000 円 イ その他 6,252,268 円 循環用送風機修繕、非常用発電機冷却水タンク修繕、機器冷却ポンプ等修繕 等
2. 粗大ごみ処理業務委託費 109,578,645 円	(1) 粗大ごみ処理業務委託経費 ア 粗大ごみ処理等業務委託 90,933,216 円 不燃・粗大ごみの選別・破砕等処理、計量、プラットホーム誘導に係る業務及び施設の日常点検、維持管理業務 イ ベッド等スプリング類解体業務委託 18,282,429 円 処分量2,340.90m <sup>3</sup> （159.45 t） ウ その他 363,000 円 充電式電池内蔵家電資源化処理業務委託、汚水槽清掃業務委託
3. 粗大ごみ処理施設整備事業費 61,422,490 円	(1) 粗大ごみ処理施設修繕経費 ア 粗大ごみ処理施設修繕 19,118,000 円 イ ベルトコンベヤ設備修繕（年4回実施） 5,549,390 円 ウ 不燃ごみクレーン修繕 3,212,000 円 エ その他 2,080,100 円 破砕設備修繕（年5回実施） 等 (2) 粗大ごみ処理施設の防火体制強化に係る経費 契約金額 59,400,000 円 消火設備設置工事（令和5年度継続費設定） 31,463,000 円 不燃ごみピット、不燃ごみ受入コンベヤ及び粗大ごみ受入コンベヤに既設の火災警報器と連動して散水する消火設備を設置
4. 共通施設補修費 42,170,040 円	(1) 共通施設修繕経費 ア 計量器修繕 1,364,000 円 イ その他 262,350 円 ガス検知器年次点検修繕、ストックヤード排水路修繕等 (2) 90t/日焼却施設の稼働停止に伴う経費 ア 排水処理設備更新工事 13,231,350 円 生活排水の処理を新設の合併処理浄化槽で処理後、河川放流する方法に変更 イ 給水設備関連経費 (ア) 給水設備更新工事 23,320,440 円 (イ) 給水設備更新工事施工監理業務委託 1,969,000 円 焼却炉の冷却水に使用していた県営水道量が大幅に減少するため、衛生管理上、適正な規模の小型受水槽に更新

	ウ その他	2,022,900 円
	有価物等ストックヤード屋根シート設置工事、雨水貯留槽等改修工事	
5. 施設維持管理費	(1) 伊勢原清掃工場施設維持管理経費	
138,460,087 円	ア 電気使用料	49,027,992 円
【うち通次繰越分】	(ア) 高圧電力600kW契約	48,446,022 円
6,482,800 円	使用量1,896,033kWh	
	(イ) その他電気料	581,970 円
	イ 薬剤購入費 (90t/日焼却施設用)	15,719,537 円
	(ア) ダイオキシン類吸着剤 9.06t	6,278,580 円
	(イ) 塩化水素低減剤 88.10t	5,280,251 円
	(ウ) 重金属固定剤 7.03t	2,683,351 円
	(エ) 窒素酸化物低減剤 11.68t	1,439,130 円
	(オ) 排水処理用薬品等	38,225 円
	ウ 炉内等清掃業務委託	8,338,000 円
	エ 90t/日焼却施設運転管理業務委託	7,700,000 円
	オ 燃料購入費	5,042,400 円
	主に焼却炉の立ち上げ、立ち下げに使用	
	白灯油42,000ℓ	
	カ 水道使用料	4,124,746 円
	使用量 11,512 m <sup>3</sup>	
	キ ばい煙水質等分析業務委託	4,048,000 円
	(栗原一般廃棄物最終処分場等含む)	
	ク 施設清掃業務委託	3,960,000 円
	ケ 可燃性粗大ごみ運搬資源化処理業務委託 (三重県伊賀市)	
	搬出量42.30t	3,361,788 円
	コ 可燃粗大ごみ運搬業務委託	2,902,002 円
	搬出量406回 (369.09t)	
	サ その他	22,906,222 円
	排ガス測定器保守点検業務委託、クレーン月例年次点検業務委託、灰押出機等清掃業務委託、ダイオキシン類分析業務委託、伊賀市環境保全負担金、建物総合損害共済保険料等	
	(2) 90t/日焼却施設の稼働停止に伴う経費	
	ア 排水処理方法の検討及び生活環境影響調査等業務委託	6,482,800 円
	【うち、通次繰越分 6,482,800 円】	
	(継続費設定 [令和3年度から5年度まで])	
	・当初契約 (令和4年2月1日)	19,140,000 円
	・変更契約 (令和5年7月18日)	20,240,000 円
	・令和4年度までの支払額	13,757,200 円
	イ ごみピット清掃関連経費	
	(ア) ごみピット清掃業務委託	4,807,000 円
	(イ) ごみピット清掃に係る可燃ごみ運搬業務委託	

(3) 各種測定結果

ア ダイオキシン類測定

各1回

(ア) 90t/日焼却施設（排ガス、焼却灰）

(イ) 伊勢原清掃工場周辺（土壌、河川水）

測定結果（試料採取：令和5年9月～10月）

区分 (単位)	測定場所	測定結果	法令等基準値 〔ダイオキシン類対策 特別措置法〕
煙突 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	90t/日 焼却施設	0.0035	5 以下
焼却灰 (ng-TEQ/g)	90t/日 焼却施設	0	3 以下
工場 周辺土壌 (pg-TEQ/g)	坪ノ内地区 (民家)	5.8	1,000 以下
	栗原地区 (コスモス畑)	3.5	1,000 以下
工場 周辺河川水 (pg-TEQ/l)	善波川 (字上改戸)	0.014	1 以下
	栗原川 (字中沢山)	0.032	1 以下

イ 作業環境測定

各2回

(ア) 90t/日焼却施設（ダイオキシン類測定）

測定結果

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

区分	測定日	作業場所	評価値等			管理 区分
第1回	令和5年 7月20日	1階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.37	
				EA2	0.15	
		B測定値	CB	0.14		
		2階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.06	
				EA2	0.02	
		B測定値	CB	0.02		
		集じん灰棟 3階	管理濃度	E	2.5	第1
A測定値 (6か所)	EA1		0.33			
	EA2		0.13			
B測定値	CB	0.69				
第2回	令和6年 1月17日	1階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.22	
				EA2	0.09	
		B測定値	CB	0.13		
		2階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.25	
				EA2	0.10	
		B測定値	CB	0.10		
		集じん灰棟 3階	管理濃度	E	2.5	第1
A測定値 (6か所)	EA1		0.11			
	EA2		0.05			
B測定値	CB	0.05				

評価条件			
管理濃度E※1	2.5pg-TEQ/m <sup>3</sup>		
A測定の結果	EA1<E	EA1≥E≥EA2	E<EA2
B測定の結果	CB<E	E×1.5≥CB≥E	E×1.5<CB
管理区分※2	第1	第2	第3

※1 作業環境評価基準値を示します。

※2 第1…適切 第2…改善の余地あり 第3…適切でない

(イ) 粗大ごみ処理施設（粉じん濃度、騒音）

測定結果（粉じん濃度）

（単位：mg/m<sup>3</sup>）

区分	測定日	作業場所	評価値等			管理区分
第1回	令和5年 7月20日	屋内	管理濃度	E	1.30	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.180	
				EA2	0.071	
		B測定値	CB	0.044		
		屋外	管理濃度	E	1.18	第1
			A測定値 (7か所)	EA1	0.153	
EA2	0.054					
B測定値	CB	0.038				
第2回	令和6年 1月17日	屋内	管理濃度	E	1.30	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.326	
				EA2	0.097	
		B測定値	CB	0.116		
		屋外	管理濃度	E	1.18	第1
			A測定値 (7か所)	EA1	0.097	
EA2	0.038					
B測定値	CB	0.022				

評価条件			
管理濃度E※1	第1回 屋内1.03 mg/m <sup>3</sup> 、屋外0.73 mg/m <sup>3</sup> 第2回 屋内1.03 mg/m <sup>3</sup> 、屋外0.73 mg/m <sup>3</sup>		
A測定の結果	EA1<E	EA1≥E≥EA2	E<EA2
B測定の結果	CB<E	E×1.5≥CB≥E	E×1.5<CB
管理区分※2	第1	第2	第3

※1 作業環境評価基準値を示します。

※2 第1…適切 第2…改善の余地あり 第3…適切でない

測定結果（騒音）

（単位：dB）

区分	測定日	作業場所	評価値等		管理区分※1
第1回	令和5年 7月20日	屋内	A測定値(9か所)	83.7	第2
			B測定値	87.6	
		屋外	A測定値(7か所)	82.4	第1
			B測定値	82.5	
第2回	令和6年 1月17日	屋内	A測定値(9か所)	86.9	第2
			B測定値	89.5	
		屋外	A測定値(7か所)	80未満	第1
			B測定値	80未満	



		B測定値		
		85dB未満	85~90dB未満	90dB以上
A測定値 平均値	85dB未満	第1管理 区 分	第2管理 区 分	第3管理 区 分
	85~90dB未満	第2管理 区 分	第2管理 区 分	第3管理 区 分
	90dB以上	第3管理 区 分	第3管理 区 分	第3管理 区 分

※1 第1…適切 第2…改善の余地あり 第3…適切でない

ウ ばい煙測定

(ア) 90t/日焼却施設

排ガス6回、可燃ごみ質試験4回、  
焼却灰熱しゃく減量12回、焼却灰の溶出試験3回、  
集じん灰の溶出試験6回、焼却灰の含有量試験3回

測定結果（排ガス）

測定物質(単位)	測定結果	法令等基準値
ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.001未満	神奈川県生活環境の保全等 に関する条例 0.1以下
塩化水素 (ppm)	6.5~24	大気汚染防止法 430以下
窒素酸化物 (ppm)	22~56	大気汚染防止法 250以下
硫黄酸化物 (ppm)	0.1未満~2.2	神奈川県指導値 : 11.7(K値) 約1,852以下
水銀 (μg/m <sup>3</sup> N)	0.15~1.8	大気汚染防止法 50以下

※ 未満は定量下限値未満を表します。

※ 「○~○」表記は、「最低値~最高値」を表します。

(イ) その他

集水排水分析12回（重金属は1回）、雑用水分析6回、  
地下水分析4回、不燃物残渣組成分析溶出試験1回、空気  
環境測定6回

6. 廃乾電池等処分業  
務委託費

7,411,415 円

(1) 廃乾電池等運搬処分経費

圏外民間施設（横浜市及び茨城県神栖市）への運搬及び資  
源化

ア 廃乾電池資源化量 66.20 t 4,654,760 円

イ 廃蛍光管等資源化量 2,756,655 円

廃蛍光管16.72 t、水銀体温計563本、水銀血圧計29台

7. 不燃物残渣運搬処  
分委託費

48,825,892 円

(1) 不燃物残渣運搬処分経費 48,532,892 円

圏外民間施設（埼玉県寄居町、長野県中野市及び三重県伊賀  
市）への運搬及び資源化・埋立処分

ア 埋立処分量 763.87 t 29,810,896 円

イ 資源化量 296.00 t 18,721,996 円

(2) 伊賀市環境保全負担金 293,000 円

不燃物残渣1tにつき1,000円の負担金を同市へ支払い

搬出量 293 t（小数点以下切上げ）

8. 工場焼却灰処分委託費 5,946,665 円	(1) 焼却灰運搬処分経費 ア 栗原一般廃棄物最終処分場への運搬 埋立処分量 882.77 t 4,175,497 円 イ 圏外民間処分場（長野県中野市）への運搬及び処分 埋立処分量 49.85 t 1,771,168 円						
9. 一般廃棄物最終処分場施設管理委託費 50,529,600 円	(1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設管理経費 50,529,600 円 栗原一般廃棄物最終処分場における焼却灰の埋立処分及び浸出水処理施設の維持管理業務 (2) 栗原一般廃棄物最終処分場の埋立量 全体計画容量 175,000.00m <sup>3</sup> 埋立容量 160,491.85m <sup>3</sup> （令和5年度末時点） 埋立残余容量 14,508.15m <sup>3</sup> （焼却灰の埋立終了）						
10. 一般廃棄物最終処分場施設維持管理費 58,818,536 円	(1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設維持管理経費 ア 浸出水処理施設等修繕経費 23,129,700 円 機器設備修繕、下澤山ポンプ場制御盤修繕 等 イ 薬剤購入費（浸出水処理施設用） 10,310,157 円 (ア) 炭酸ソーダ(重灰) 74.90t 9,304,559 円 (イ) 苛性ソーダ(25%溶液) 5.44t 538,560 円 (ウ) 硫酸(75%溶液) 6.01t 383,438 円 (エ) 塩化第二鉄等 0.36t 83,600 円 ウ 用地使用料（使用面積24,370.69m <sup>2</sup> ） 10,221,547 円 エ 覆土材購入費 4,492,620 円 オ 電気使用料 3,597,416 円 (ア) 高圧電力35kW契約 3,404,266 円 使用量145,147kWh (イ) その他電気料 193,150 円 カ その他 7,067,096 円 下水道使用料、雨水排出水等分析業務委託、建物総合損害共済保険料等 (2) 栗原一般廃棄物最終処分場各種測定結果 原水12回、下水道放流水12回、観測井戸（地下水1回、塩化物イオン12回、電気伝導率12回）、雨水排出水3回、ガス抜き管発生ガス1回						
	ア ダイオキシン類測定（試料採取：令和5年10月） <table border="1" data-bbox="616 1803 1358 1910"> <thead> <tr> <th>区分(単位)</th> <th>測定結果</th> <th>法令等基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道放流水 (pg-TEQ/l)</td> <td>0.000054</td> <td>ダイオキシン類対策特別措置法 10以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分(単位)	測定結果	法令等基準値	下水道放流水 (pg-TEQ/l)	0.000054	ダイオキシン類対策特別措置法 10以下
区分(単位)	測定結果	法令等基準値					
下水道放流水 (pg-TEQ/l)	0.000054	ダイオキシン類対策特別措置法 10以下					
	イ 下水道放流水測定 <table border="1" data-bbox="616 1953 1358 2094"> <thead> <tr> <th>測定物質(単位)</th> <th>測定結果</th> <th>伊勢原市公共下水道排除基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水素イオン濃度 (pH)</td> <td>7.2～7.8</td> <td>5超～9未満</td> </tr> </tbody> </table>	測定物質(単位)	測定結果	伊勢原市公共下水道排除基準	水素イオン濃度 (pH)	7.2～7.8	5超～9未満
測定物質(単位)	測定結果	伊勢原市公共下水道排除基準					
水素イオン濃度 (pH)	7.2～7.8	5超～9未満					

浮遊物質質量[SS] (mg/l)	1未満 (※) ~12	600未満
生物化学的酸素 要求量[BOD] (mg/l)	5~26	600未満

※ 未満は定量下限値未満を表します。

※ 「○～○」表記は、「最低値～最高値」を表します。

11. 工場事務費

3,991,646 円

(1) 伊勢原清掃工場の事務経費

ア 汚染負荷量賦課金 563,400 円

公害健康被害の補償等に関する法律第52条の規定による

イ その他 3,428,246 円

電話料金、事務機器賃借料、職員技術研修経費、事務用品購入費等

科目（目） 3. クリーンセンター費 814,213,038 円

事業費（円）	事業の概要				
1. はだのクリーンセンター業務運営費 632,602,891 円	(1) はだのクリーンセンター包括運営経費 施設の運転、維持管理業務等の運営を包括的に委託				
	ア 契約期間 平成 28 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで				
	イ 委託経費 622,922,891 円				
	(ア) 固定費 569,873,926 円				
	(イ) 変動費 53,048,965 円				
	(2) 排ガス測定結果（自主規制値を定めているもの）				
	測定物質 （単位）	測定結果		自主 規制値	法令等 基準値
		1 号炉	2 号炉		
	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	大気汚染防止法 0.04 以下
	塩化水素 (ppm)	15～21	13～19	30 以下	大気汚染防止法 430 以下
窒素酸化物 (ppm)	34～40	35～38	50 以下	大気汚染防止法 250 以下	
硫黄酸化物 (ppm)	3.4～8.0	2.3～6.0	30 以下	神奈川県指導値 ：11.7(K 値) 約 3,200 以下	
水銀 (μg/m <sup>3</sup> N)	1 回目		50 以下	大気汚染防止法 50 以下	
	0.34	0.11 未満			
	2 回目				
	0.25	0.11 未満			
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	1 回目		0.05 以下	ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下	
	0	0.0000018			
	2 回目				
	0	0.000054			
※ 未満は定量下限値未満を表します。					
※ 「○～○」表記は、「最小値～最大値」を表します。					
(3) 発電状況					
発電電力量	送電電力量	売電収入額			
25,419,490kWh	17,679,414kWh	425,321,591 円			
※ 売電収入額は、4 月から 3 月の送電電力量に対する収入額 を記載しているため、決算額 408,236,271 円とは異なります。					
(4) 燃料購入費 主に焼却炉の立ち上げ、立ち下げに使用 白灯油 80,000ℓ 9,680,000 円					
2. はだのクリーンセンター焼却灰処分委託費 170,103,951 円	(1) はだのクリーンセンターからの焼却灰搬出処分経費				
	ア 圏外民間資源化処理施設への運搬及び処理の委託 焼却灰（主灰・飛灰）を資源化するため、埼玉県寄居町、愛知県名古屋市、群馬県太田市、大分県津久見市、栃				

木県小山市、茨城県鹿嶋市に所在する民間資源化処理施設へ搬出

搬出量 3,154.68t 159,209,832 円

イ 栗原一般廃棄物最終処分場への運搬業務の委託

搬出量 1,428.27t 7,069,932 円

ウ 圏外民間埋立処分場への運搬及び処分の委託

栗原一般廃棄物最終処分場の埋立終了を見据え、搬出先の事前確保を図るため、秋田県大館市、山形県米沢市、長野県中野市に所在する民間埋立処分場へ少量の試験搬出を実施

搬出量 94.53t 3,591,687 円

エ 圏外(茨城県鹿嶋市)の資源化処理に係る環境保全協力金  
1tにつき300円の負担金を同市へ支払い

搬出量 599t(小数点以下切捨て) 179,700 円

オ 圏外(山形県米沢市)の埋立処分に係る環境保全協力金  
1tにつき1,300円の負担金を同市へ支払い

搬出量 36t(小数点以下切捨て) 46,800 円

カ 圏外(三重県伊賀市)の資源化処理に係る環境保全負担金  
1tにつき1,000円の負担金を同市へ支払い

搬出量 6t(小数点以下切捨て) 6,000 円

3. はだのクリーンセンター施設維持管理費  
10,299,364 円

(1) はだのクリーンセンター施設維持に係る経費

ア はだのクリーンセンター周辺環境測定業務委託

4,493,500 円

イ その他

5,805,864 円

案内表示管理業務委託、建物総合損害共済保険料等

(2) 周辺環境測定結果

測定物質 (単位)	測定場所	測定結果		環境 基準
		夏季 (8月)	冬季 (1月)	
二酸化硫黄 (ppm)	末広小学校	0.001	0.001	0.04 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.001	0.001	
二酸化窒素 (ppm)	末広小学校	0.003	0.011	0.04 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.004	0.012	
塩化水素 (ppm)	末広小学校	0.001 未満	0.001 未満	0.02 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.001 未満	0.001 未満	
微小粒子状 物質[PM2.5] ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	末広小学校	3.6	8.9	35 以下
	県営秦野団地 児童公園	7.5	7.2	
ダイキソ類 (pg-TEQ/ $\text{m}^3\text{N}$ )	末広小学校	0.0048	0.0050	0.6 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.0071	0.0060	
	山谷自治会館	0.0030	0.0056	

		組合旧管理棟	0.0046	0.0042	
土壌	ダイキソ類 (pg-TEQ/g)	末広小学校	3.4	2.5	1,000 以下
		県営秦野団地 児童公園	1.9	1.9	
水質	ダイキソ類 (pg-TEQ/L)	金目川 (十代橋上流)	0.038	0.023	1 以下
		西沢(はだのクリ ンセンター周辺)	0.050	0.026	

※ 未満は定量下限値未満を表します。

4. はだのクリーンセン  
ター事務費  
1,206,832 円

(1) はだのクリーンセンターに係る事務的経費 1,206,832 円  
出張旅費、事務用品購入費、通信運搬費等

(2) はだのクリーンセンター環境運営委員会の開催  
はだのクリーンセンターの安全・安心な管理運営を推進する  
ため、御門自治会、山谷自治会、秦野市及び本組合で構成  
する委員会において、運営状況等に関する情報の交換及び共  
有などを行った。

【第29回委員会】令和5年8月1日

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ 令和5年度環境運営委員会のスケジュールについて

【第30回委員会】令和6年3月12日(※)

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ 可燃ごみ焼却処理の1施設化について

※ 第30回委員会は、季節性インフルエンザの流行を考慮し  
て、書面開催形式で実施しました。

(3) はだのクリーンセンターニュースの発行  
施設運営に係る情報について、周辺自治会をはじめ秦野市  
民、伊勢原市民などへ提供するため、発行した。

号数	発行日	発行部数	主な内容
第38号	令和5年12月1日	1,500部	園児によるサツマイ モ収穫イベントにつ いて
第39号	令和6年3月15日	1,500部	可燃ごみ焼却処理の 1施設化について

(4) 施設見学・行政視察の受入れ

令和5年度は年間で52団体1,377人が来場し、見学・視察  
者数は受入れを開始した平成25年4月からの累計で24,669人  
となった。

科目（款） 4. 公債費 691,844,635 円  
 （項） 1. 公債費 691,844,635 円  
 （目） 1. 元 金 672,838,511 円

事業費（円）	事業の概要			
1. 組合債償還元金 672,838,511 円	(1) 組合債償還元金 672,838,511 円 クリーンセンター建設事業のために借入れた財政融資資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金並びに斎場更新計画推進事業のために借入れた神奈川県市町村職員共済組合引受資金、神奈川県市町村振興協会引受資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金の令和5年度分償還元金			
	(2) 地方債事業別現在高 (単位：円)			
	目的	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和5年度中 増減
	クリーンセンター建設	2,365,366,387	1,887,396,103	△477,970,284
	斎場増築改修	1,289,968,387	1,095,100,160	△194,868,227
	合計	3,655,334,774	2,982,496,263	△672,838,511

科目（目） 2. 利子 19,006,124 円

事業費（円）	事業の概要	
1. 組合債償還利子 19,006,124 円	(1) 組合債償還利子 19,006,124 円 クリーンセンター建設事業のために借入れた財政融資資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金並びに斎場更新計画推進事業のために借入れた神奈川県市町村職員共済組合引受資金、神奈川県市町村振興協会引受資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金の令和5年度分償還利子	
	(2) 償還利子内訳 (単位：円)	
	目的	令和5年度償還利子額
	クリーンセンター建設	18,308,347
	斎場増築改修	697,777
	合計	19,006,124





## 附 表 目 次

### 令和5年度秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算資料

1	歳入歳出決算、款別前年度比較	28
2	分担率及び分担金	29
3	歳出、性質別経費状況	30
4	歳出、款別節別経費状況	32
5	職員給与費等状況	36
6	組合事業量別経費状況	37
7	組合事業量実績	38

1 歳入歳出決算、款別前年度比較

(1) 歳入

(単位：円)

科目	令和5年度 A	令和4年度 B	増減 A-B	対前年度 伸率(%)
1 分担金及び 負担金	1,797,536,000	1,980,378,000	△ 182,842,000	△ 9.2
2 使用料及び 手数料	347,581,440	362,411,980	△ 14,830,540	△ 4.1
3 県支出金	33,707,000	6,029,000	27,678,000	459.1
4 財産収入	4,803	5,606	△ 803	△ 14.3
5 繰入金	327,000,000	310,526,737	16,473,263	5.3
6 繰越金	93,564,543	84,653,406	8,911,137	10.5
7 諸収入	480,007,770	361,993,700	118,014,070	32.6
合計	3,079,401,556	3,105,998,429	△ 26,596,873	△ 0.9

(2) 歳出

(単位：円)

科目	令和5年度 A	令和4年度 B	増減 A-B	対前年度 伸率(%)
1 議会費	2,880,959	3,058,154	△ 177,195	△ 5.8
2 総務費	543,797,589	398,242,627	145,554,962	36.5
3 衛生費	1,701,804,710	1,919,275,382	△ 217,470,672	△ 11.3
4 公債費	691,844,635	691,857,723	△ 13,088	0.0
合計	2,940,327,893	3,012,433,886	△ 72,105,993	△ 2.4

## 2 分担率及び分担金

### 分担率と分担金

区 分		単位	秦 野 市	伊 勢 原 市	合 計	
齋 場 経 費	人 口	人	159,646	99,910	259,556	
	( 5 割 )	%	30.7537	19.2463	50.0000	
	事 業 量	件	1,935	1,059	2,994	
	( 5 割 )	%	32.3146	17.6854	50.0000	
	分 担 率	%	63.0683	36.9317	100.0000	
	分 担 金 A	円	114,032,000	66,775,000	180,807,000	
	内 訳	経 常 分	円	114,032,000	66,775,000	180,807,000
	建 設 分	円	—	—	—	
じ ん 芥 処 理 経 費	人 口	人	159,646	99,910	259,556	
	( 5 割 )	%	30.7537	19.2463	50.0000	
	事 業 量	t	35,249.67	23,738.08	58,987.75	
	( 5 割 )	%	29.8788	20.1212	50.0000	
	分 担 率	%	60.6325	39.3675	100.0000	
	分 担 金 B	円	979,763,000	635,946,000	1,615,709,000	
	内 訳	経 常 分	円	960,657,000	623,541,000	1,584,198,000
	建 設 分	円	19,106,000	12,405,000	31,511,000	
展 開 検 査 業 務 費	分 担 率	%	50.0000	50.0000	100.0000	
	分 担 金 C	円	510,000	510,000	1,020,000	
	内 訳	経 常 分	円	510,000	510,000	1,020,000
		建 設 分	円	—	—	—
分 担 金	A+B+C		円	1,094,305,000	703,231,000	1,797,536,000
	内 訳	経 常 分	円	1,075,199,000	690,826,000	1,766,025,000
		建 設 分	円	19,106,000	12,405,000	31,511,000

※ 人口は、令和4年12月31日現在の住民基本台帳人口、事業量は、令和4年1月1日から令和4年12月31日までの実績です。

※ 事業別分担金の算出方法は、各事業経費から分担金以外の歳入を控除し、議会費等事業別に区分できない経費は、齋場経費及びじん芥処理経費割合で按分して算出します。

※ 齋場経費及びじん芥処理経費の分担率は組合格約第12条の規定、展開検査業務費の分担率は『事業系一般廃棄物展開検査業務に関する協定書』第3条の規定によるものです。

※ 分担金B欄の金額は、年度内に前年度からの繰越金等を踏まえて減額調整を実施したため、分担率に基づいて算出した金額とは異なります。

3 歳出、性質別経費状況

(1) 前年度比較

(単位：円)

性質別	令和5年度 A	令和4年度 B	増 減 A - B	対前年度 伸率(%)
人件費	220,247,421	285,687,965	△ 65,440,544	△ 22.9
物件費	1,335,229,029	1,431,162,303	△ 95,933,274	△ 6.7
維持補修費	146,454,528	262,175,009	△ 115,720,481	△ 44.1
補助費等	41,926,044	40,462,682	1,463,362	3.6
普通建設 事業費	69,983,790		69,983,790	皆増
公債費	691,844,635	691,857,723	△ 13,088	0.0
積立金	434,642,446	301,088,204	133,554,242	44.4
合計	2,940,327,893	3,012,433,886	△ 72,105,993	△ 2.4

## (2) 歳出性質別款別状況

(単位：円)

款別 性質別	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計 A (構成比A/B)
人 件 費	1,954,723	64,925,378	153,367,320		220,247,421 (7.5%)
物 件 費	926,236	5,568,417	1,328,734,376		1,335,229,029 (45.4%)
維持補修費			146,454,528		146,454,528 (5.0%)
補助費等		38,661,348	3,264,696		41,926,044 (1.4%)
普通建設 事業費			69,983,790		69,983,790 (2.4%)
公 債 費				691,844,635	691,844,635 (23.5%)
積 立 金		434,642,446			434,642,446 (14.8%)
合 計	2,880,959	543,797,589	1,701,804,710	691,844,635	B 2,940,327,893 (100.0%)

4 歳出、款別節別経費状況

(1) 前年度比較

(単位：円)

節	年度	令和5年度 A	令和4年度 B	増 減 A - B	対前年度 伸率(%)
1	報酬	3,002,530	3,381,780	△ 379,250	△ 11.2
2	給料	105,144,693	112,340,874	△ 7,196,181	△ 6.4
3	職員手当等	76,608,902	130,629,923	△ 54,021,021	△ 41.4
4	共済費	35,491,296	39,335,388	△ 3,844,092	△ 9.8
7	報償費	82,500	110,000	△ 27,500	△ 25.0
8	旅費	1,530,260	1,478,714	51,546	3.5
9	交際費	47,700	100,250	△ 52,550	△ 52.4
10	需用費	272,938,562	394,947,414	△ 122,008,852	△ 30.9
	10 消耗品費	35,427,519	32,137,276	3,290,243	10.2
	20 燃料費	38,417,927	36,034,298	2,383,629	6.6
	30 食糧費	44,837	33,089	11,748	35.5
	40 印刷製本費	680,064	361,020	319,044	88.4
	50 光熱水費	57,545,446	71,258,524	△ 13,713,078	△ 19.2
	60 修繕料	140,822,769	255,123,207	△ 114,300,438	△ 44.8
11	役務費	3,151,740	3,003,275	148,465	4.9
12	委託料	1,188,669,684	1,275,814,124	△ 87,144,440	△ 6.8
13	使用料及び 賃借料	18,293,134	16,434,168	1,858,966	11.3
14	工事請負費	70,037,690	3,131,590	66,906,100	2,136.5
15	原材料費	4,492,620	4,906,197	△ 413,577	△ 8.4
17	備品購入費	196,900	621,390	△ 424,490	△ 68.3
18	負担金、補助 及び交付金	33,525,401	32,545,172	980,229	3.0
22	償還金、利子 及び割引料	691,844,635	691,857,723	△ 13,088	0.0
24	積立金	434,642,446	301,088,204	133,554,242	44.4
26	公課費	627,200	707,700	△ 80,500	△ 11.4
	合計	2,940,327,893	3,012,433,886	△ 72,105,993	△ 2.4

## (2) 款別節別経費状況

(単位：円)

節	款	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計
1	報 酬	1,954,723	258,400	789,407		3,002,530
2	給 料		31,632,548	73,512,145		105,144,693
3	職 員 手 当 等		22,601,586	54,007,316		76,608,902
4	共 済 費		10,432,844	25,058,452		35,491,296
7	報 償 費		82,500			82,500
8	旅 費	338,926	240,814	950,520		1,530,260
9	交 際 費	31,200	16,500			47,700
10	需 用 費	3,262	1,377,079	271,558,221		272,938,562
	10 消 耗 品 費		692,144	34,735,375		35,427,519
	20 燃 料 費			38,417,927		38,417,927
	30 食 糧 費	3,262	4,871	36,704		44,837
	40 印 刷 製 本 費		680,064			680,064
	50 光 熱 水 費			57,545,446		57,545,446
	60 修 繕 料			140,822,769		140,822,769
11	役 務 費		647,929	2,503,811		3,151,740
12	委 託 料	364,868	7,882,662	1,180,422,154		1,188,669,684
13	使 用 料 及 び 借 賃 料	187,980	1,249,380	16,855,774		18,293,134
14	工 事 請 負 費			70,037,690		70,037,690
15	原 材 料 費			4,492,620		4,492,620
17	備 品 購 入 費			196,900		196,900
18	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金		32,732,901	792,500		33,525,401
22	償 還 金、利 子 及 び 割 引 料				691,844,635	691,844,635
24	積 立 金		434,642,446			434,642,446
26	公 課 費			627,200		627,200
	合 計	2,880,959	543,797,589	1,701,804,710	691,844,635	2,940,327,893

## (3) 衛生費の節別経費状況

款 項		衛		生
		保健衛生費		清掃総務費
節	目	斎場費	保健衛生費 合計	
	1	報酬		
2	給料			73,512,145
3	職員手当等			54,007,316
4	共済費			25,058,452
7	報償費			
8	旅費			15,600
10	需用費	34,595,108	34,595,108	1,209,026
	10 消耗品費	142,971	142,971	27,056
	20 燃料費	23,239,437	23,239,437	298,209
	30 食糧費	1,500	1,500	
	50 光熱水費			
	60 修繕料	11,211,200	11,211,200	883,761
11	役務費	79,723	79,723	192,648
12	委託料	96,873,763	96,873,763	
13	使用料及び賃借料	7,400	7,400	
14	工事請負費			
15	原材料費			
17	備品購入費			
18	負担金、補助金 及び交付金	20,000	20,000	
26	公課費			63,800
	合計	131,575,994	131,575,994	154,848,394



(単位：円)

費		清 掃 費 計	衛 生 費 計
清掃費			
工 場 費	クリーンセンター費		
		789,407	789,407
		73,512,145	73,512,145
		54,007,316	54,007,316
		25,058,452	25,058,452
172,220	762,700	950,520	950,520
225,019,656	10,734,431	236,963,113	271,558,221
34,049,885	515,463	34,592,404	34,735,375
5,197,244	9,683,037	15,178,490	38,417,927
7,550	27,654	35,204	36,704
57,037,169	508,277	57,545,446	57,545,446
128,727,808		129,611,569	140,822,769
1,006,886	1,224,554	2,424,088	2,503,811
282,411,314	801,137,077	1,083,548,391	1,180,422,154
16,804,598	43,776	16,848,374	16,855,774
70,037,690		70,037,690	70,037,690
4,492,620		4,492,620	4,492,620
196,900		196,900	196,900
462,000	310,500	772,500	792,500
563,400		627,200	627,200
601,167,284	814,213,038	1,570,228,716	1,701,804,710

5 職員給与費等状況

(1) 一般職職員給与費

(単位：円)

節	款 項	総務費	衛生費	合計
		総務管理費	清掃費	
	給料	31,110,548	73,512,145	104,622,693
	職員手当等	22,601,586	54,007,316	76,608,902
	扶養手当	1,127,185	2,901,025	4,028,210
	地域手当	2,103,502	4,789,268	6,892,770
	住居手当	268,071	2,216,530	2,484,601
	通勤手当	292,210	1,047,020	1,339,230
	特殊勤務手当		618,900	618,900
	時間外勤務手当	876,683	4,843,451	5,720,134
	休日勤務手当		1,878,669	1,878,669
	管理職手当	2,820,000	3,408,000	6,228,000
	期末手当	7,343,629	15,713,995	23,057,624
	勤勉手当	6,975,306	13,839,536	20,814,842
	児童手当	795,000	1,445,000	2,240,000
	夜間勤務手当		1,305,922	1,305,922
	共済費	10,430,680	25,058,452	35,489,132
	合計	64,142,814	152,577,913	216,720,727

(2) 議会議員報酬、特別職職員給与費及び監査委員報酬

(単位：円)

節	款 項	議会費	総務費		合計
		議会費	総務管理費	監査委員費	
議会議員	報酬	1,954,723			1,954,723
特別職員	給料		522,000		522,000
	共済費		2,164		2,164
	計		524,164		524,164
監査委員	報酬			226,200	226,200
合計		1,954,723	524,164	226,200	2,705,087

※ 特別職職員は、審議会等附属機関の特別職を除く。

## 6 組合事業量別経費状況

### (1) 事業量単位当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
事 業 量		3,525件 (3,044 件)	56,856.42t
直接経常経費	1,605,319,582	140,723,904	1,464,595,678
単位当たり の経費		39,922 円/件 (46,230 円/件)	25,760 円/t
間接経常経費	802,834,524	205,299,817	597,534,707
単位当たり の経費		58,241 円/件 (67,444 円/件)	10,509 円/t
総 経 費	2,408,154,106	346,023,721	2,062,130,385
単位当たり の経費		98,163 円/件 (113,674 円/件)	36,269 円/t

※ 事業量は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの実績です。

※ 斎場経費の（ ）書きは、市外件数を除いたものです。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）96,056,613円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金等）436,117,174円を除く。

### (2) 市民1人当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
人 口		262,724 人	262,724 人
直接経常経費	1,605,319,582	140,723,904	1,464,595,678
1人当たり の経費		536 円/人	5,575 円/人
間接経常経費	802,834,524	205,299,817	597,534,707
1人当たり の経費		781 円/人	2,274 円/人
総 経 費	2,408,154,106	346,023,721	2,062,130,385
1人当たり の経費		1,317 円/人	7,849 円/人

※ 人口は、令和5年10月1日現在の推計人口です。

対象人口は、262,724人（秦野市161,278人、伊勢原市101,446人）です。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）96,056,613円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金等）436,117,174円を除く。

7 組合事業量実績

(1) 1日当たりの事業量

ア 斎場

(単位：件)

区 分		単位	火 葬	遺 体 安 置	合 計
年間使用日数		日	303		
秦 野 市	年間使用件数	件/年	1,944	97	2,041
	1日平均使用件数	件/日	6.4	0.3	6.7
伊 勢 原 市	年間使用件数	件/年	1,100	3	1,103
	1日平均使用件数	件/日	3.6	0.0	3.6
両 市 計	年間使用件数	件/年	3,044	100	3,144
	1日平均使用件数	件/日	10.1	0.3	10.4
市 外	年間使用件数	件/年	481	9	490
	1日平均使用件数	件/日	1.6	0.0	1.6
合 計	年間使用件数	件/年	3,525	109	3,634
	1日平均使用件数	件/日	11.6	0.4	12.0

イ ごみ

(単位：t)

区 分		単位	可 燃 ご み	不 燃 ・ 粗 大 不 燃 物	合 計
年間搬入日数		日	314	311	
秦 野 市	年間搬入量	t/年	32,173.01	1,815.72	33,988.73
	1日平均搬入量	t/日	102.46	5.84	108.30
伊 勢 原 市	年間搬入量	t/年	21,872.46	995.23	22,867.69
	1日平均搬入量	t/日	69.66	3.20	72.86
合 計	年間搬入量	t/年	54,045.47	2,810.95	56,856.42
	1日平均搬入量	t/日	172.12	9.04	181.16

## (2) 最近5か年の事業量状況

## ア 斎場使用件数

(単位：件)

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
秦 野 市	2,041	1,983	1,759	1,656	1,538
伊 勢 原 市	1,103	1,069	990	889	805
両 市 計	3,144	3,052	2,749	2,545	2,343
他 市 町 計	490	591	483	466	456
合 計	3,634	3,643	3,232	3,011	2,799
前年度比較	△ 0.2 %	12.7 %	7.3 %	7.6 %	△ 2.4 %

## イ ごみ搬入量

(可燃ごみ)

(単位：t)

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
秦 野 市	32,173.01	33,213.23	33,858.59	34,412.03	34,791.24
伊 勢 原 市	21,872.46	22,696.50	22,930.65	23,761.11	24,617.38
合 計	54,045.47	55,909.73	56,789.24	58,173.14	59,408.62
前年度比較	△ 3.3 %	△ 1.5 %	△ 2.4 %	△ 2.1 %	△ 4.9 %

(不燃・粗大ごみ)

(単位：t)

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
秦 野 市	1,815.72	1,885.07	2,180.73	2,593.85	2,264.50
伊 勢 原 市	995.23	1,024.27	1,248.70	1,621.64	1,389.56
合 計	2,810.95	2,909.34	3,429.43	4,215.49	3,654.06
前年度比較	△ 3.4 %	△ 15.2 %	△ 18.6 %	15.4 %	7.7 %

## ウ 焼却対象量(※)

(単位：t)

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
可 燃 ご み	54,045.47	55,909.73	56,789.24	58,173.14	59,408.62
可燃性粗大ごみ等	797.87	747.64	970.89	1,306.46	1,114.05
合 計	54,843.34	56,657.37	57,760.13	59,479.60	60,522.67
前年度比較	△ 3.2 %	△ 1.9 %	△ 2.9 %	△ 1.7 %	△ 4.7 %

※ 可燃ごみのほか可燃性粗大ごみ等(不燃・粗大ごみの破砕処理工程で選別した可燃性部分等)を含む本組合で焼却処理する総量を指します。

## エ はだのクリーンセンターにおける電力量等

(単位：kWh、円)

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
発電電力量	25,419,490	26,005,100	26,195,770	25,857,180	26,653,130
送電電力量	17,679,414	18,177,558	18,313,272	17,978,070	18,837,366
売電金額	408,236,271	289,793,058	258,662,265	273,199,612	300,829,672
前年度比較	40.9 %	12.0 %	△ 5.3 %	△ 9.2 %	7.7 %

※ 売電金額は、前年度3月から2月までの送電電力量に対する収入額の合計です。

## (3) 最近5か年の事業量内訳

## ア 斎場施設

年度	使用日数	秦野市内	対前年度増減 (伸率)	伊勢原市内	対前年度増減 (伸率)	両市内計	対前年度増減 (伸率)
令和元	304	1,538	△ 127 (△ 7.6 %)	805	△ 52 (△ 6.1 %)	2,343	△ 179 (△ 7.1 %)
令和2	300	1,656	118 ( 7.7 %)	889	84 ( 10.4 %)	2,545	202 ( 8.6 %)
令和3	301	1,759	103 ( 6.2 %)	990	101 ( 11.4 %)	2,749	204 ( 8.0 %)
令和4	301	1,983	224 ( 12.7 %)	1,069	79 ( 8.0 %)	3,052	303 ( 11.0 %)
令和5	303	2,041	58 ( 2.9 %)	1,103	34 ( 3.2 %)	3,144	92 ( 3.0 %)

※ 件数は、遺体安置室使用件数を含む。

## イ ごみ

## (可燃ごみ)

年度	搬入日数	搬							
		秦 野 市				伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減 (伸率)	計画収集	一般搬入	小 計
令和元	313	25,627.40	9,163.84	34,791.24	111.15	△ 2,593.97 (△ 6.9 %)	18,869.81	5,747.57	24,617.38
令和2	312	25,947.19	8,464.84	34,412.03	110.29	△ 379.21 (△ 1.1 %)	18,749.19	5,011.92	23,761.11
令和3	312	25,441.33	8,417.26	33,858.59	108.52	△ 553.44 (△ 1.6 %)	17,947.17	4,983.48	22,930.65
令和4	314	24,749.68	8,463.55	33,213.23	105.78	△ 645.36 (△ 1.9 %)	17,518.38	5,178.12	22,696.50
令和5	314	23,970.73	8,202.28	32,173.01	102.46	△ 1,040.22 (△ 3.1 %)	16,868.21	5,004.25	21,872.46

## (不燃・粗大ごみ)

年度	搬入日数	搬							
		秦 野 市				伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減 (伸率)	計画収集	一般搬入	小 計
令和元	310	2,156.94	107.56	2,264.50	7.31	144.30 ( 6.8 %)	1,360.08	29.48	1,389.56
令和2	309	2,503.67	90.18	2,593.85	8.39	329.35 ( 14.5 %)	1,593.48	28.16	1,621.64
令和3	309	2,104.88	75.85	2,180.73	7.06	△ 413.12 (△ 15.9 %)	1,223.25	25.45	1,248.70
令和4	310	1,819.93	65.14	1,885.07	6.08	△ 295.66 (△ 13.6 %)	1,000.72	23.55	1,024.27
令和5	311	1,757.72	58.00	1,815.72	5.84	△ 69.35 (△ 3.7 %)	961.48	33.75	995.23

## (焼却対象量) ※

年度	焼却日数	可燃ごみ	可燃性粗大ごみ等	合 計	対前年度増減 (伸率)
令和元	353	59,408.62	1,114.05	60,522.67	△ 2,958.95 (△ 4.7 %)
令和2	348	58,173.14	1,306.46	59,479.60	△ 1,043.07 (△ 1.7 %)
令和3	327	56,789.24	970.89	57,760.13	△ 1,719.47 (△ 2.9 %)
令和4	347	55,909.73	747.64	56,657.37	△ 1,102.76 (△ 1.9 %)
令和5	357	54,045.47	797.87	54,843.34	△ 1,814.03 (△ 3.2 %)

※ 可燃ごみのほか可燃性粗大ごみ等（不燃・粗大ごみの破砕処理工程で選別した可燃性部分等）を含む本組合で焼却処理する総量

(単位：件)

他市町村等	対前年度増減（伸率）	合 計	対前年度増減（伸率）
456	111 ( 32.2 %)	2,799	△ 68 (△ 2.4 %)
466	10 ( 2.2 %)	3,011	212 ( 7.6 %)
483	17 ( 3.6 %)	3,232	221 ( 7.3 %)
591	108 ( 22.4 %)	3,643	411 ( 12.7 %)
490	△ 101 (△ 17.1 %)	3,634	△ 9 (△ 0.2 %)

(単位：t)

入		量				
原 市		両 市 合 計				
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）
78.65	△ 454.08 (△ 1.8 %)	44,497.21	14,911.41	59,408.62	189.80	△ 3,048.05 (△ 4.9 %)
76.16	△ 856.27 (△ 3.5 %)	44,696.38	13,476.76	58,173.14	186.45	△ 1,235.48 (△ 2.1 %)
73.50	△ 830.46 (△ 3.5 %)	43,388.50	13,400.74	56,789.24	182.02	△ 1,383.90 (△ 2.4 %)
72.28	△ 234.15 (△ 1.0 %)	42,268.06	13,641.67	55,909.73	178.06	△ 879.51 (△ 1.5 %)
69.66	△ 824.04 (△ 3.6 %)	40,838.94	13,206.53	54,045.47	172.12	△ 1,864.26 (△ 3.3 %)

(単位：t)

入		量				
原 市		両 市 合 計				
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）
4.48	116.33 ( 9.1 %)	3,517.02	137.04	3,654.06	11.79	260.63 ( 7.7 %)
5.25	232.08 ( 16.7 %)	4,097.15	118.34	4,215.49	13.64	561.43 ( 15.4 %)
4.04	△ 372.94 (△ 23.0 %)	3,328.13	101.30	3,429.43	11.10	△ 786.06 (△ 18.6 %)
3.30	△ 224.43 (△ 18.0 %)	2,820.65	88.69	2,909.34	9.38	△ 520.09 (△ 15.2 %)
3.20	△ 29.04 (△ 2.8 %)	2,719.20	91.75	2,810.95	9.04	△ 98.39 (△ 3.4 %)